



昭和35年頃の三田駅前

昭和34年頃の市役所前

数字で見る 議会ヒストリー vol.2

Today's number is 30

三田市の経済的發展はじまる

同じ時期、三田市でも事業所誘致に積極的
に取り組み、市制施行前の32年と5年後で比
較すると、事業所数は約1・3倍、従業員数
は1・6倍、生産高に至っては21倍に膨らみ
ました。これらを背景に、県も三田市を工場
誘致と住宅開発を並行して行う地域と位置づ
け、中国縦貫道や六甲トンネルの開発など主
要交通網の整備が計画されました。

この時代には市議会でも、市政の健全化
をはじめ、市民病院の経営、都市基盤整備事
業、用水路の下水道化、ダム建設計画など、
市の発展に大きく寄与した協議、決定がなさ
れました。

平均月収?…ではなく年収

市制施行2年後の昭和35年、当時の池田内閣が「国民所得倍増計画」を発表しました。10年の間に国民所得を2倍にすることを目標に掲げられた計画でしたが、戦後の貧困からのスタートであったことから著しい成果を収め、10年を待たずして所得は倍増しました。このスタート時の国民の平均年収が約30万円でした。

年収30万円と聞くと、若い読者の方は驚かれるかもしれませんが、昭和35年当時の米の価格は1俵(60kg)あたり約4千円、現在は2万円前後が相場ですから、極端に貧しい暮らしを送っていた時代ということではありません。他にもコーヒー1杯60円、たばこ1箱70円、うどん1杯40円が相場だった頃です。

キッピーとあそぼ

あなたが考える「さんだ」の名物は?

三田米や三田肉などのおいしい食べ物や、三田八景に代表される名所の風景などなど…。皆さんにとっての三田の名物は何か教えてね。



応募者の中から抽選で3人に三田市特製キッピーストラップまたは、ぬいぐるみを進呈します。あなたが思う三田市の名物1点とお名前(ペンネーム)、ご住所、性別、年齢、「つなぐ」を読まれた感想を明記の上、2月21日(金)必着で以下のいずれかにお送りください。

【送り先】

- ①(メール) gikai_u@city.sanda.lg.jp
- ②(ファクス) 079-564-2992
- ③(ツイッター) @sanda_shigikaiへのリプライ(返信)

プレゼント当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。
 ・いただいた個人情報は厳重に管理・保護いたします。
 ・当選者の個人情報(ペンネーム記載なき場合はお名前)を掲載させていただくことがありますので、ご了承ください。



☆立前回募集の川柳応募作から
 「クリスマス 雪も降ります 三田ルチンアレ
 ペンネームへのりのり」
 ※川柳募集は終了しました。

編集後記

議会広報委員会

寒風が春風に変わるのを心待ちにしていますが、ぶ厚いコートを脱げる日は、まだまだ先のように。
 今年最初の対談記事では、地元三田を拠点に活動されている球団、兵庫ブルーサンダーズの皆さんにお話しを伺い(2頁)、シーズン前の意気込みを感じました。
 読者の皆様にもすてきな春が訪れまじょうように。

- [委員長] 笠谷圭司
- [副委員長] 長尾明憲
- [委員] 大西雅子 西上俊彦
- 佐貴尚子 檜田 充
- [議会事務局] 伊藤昌輝 森鼻大介
- 白井安博

市議会に関することは何でもお気軽にご意見をお寄せください。

Twitter http://twitter.com/sanda_shigikai [✉ gikai_u@city.sanda.lg.jp](mailto:gikai_u@city.sanda.lg.jp)



この広報紙は環境保護のため、植物油インキを使用しています。